



令和6年度天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会

栃木県ラウンド 開催要項

主催 公益財団法人日本バレーボール協会
共催 一般社団法人ジャパンバレーボールリーグ
主管 栃木県バレーボール協会
協賛 株式会社カプコン、中央日本土地建物グループ株式会社、アシックスジャパン株式会社、ミズノ株式会社
オフィシャルボール 株式会社ミカサ、株式会社モルテン

1 開催趣旨 本大会は、本協会に登録する全てのチーム(中学生以上)が、1年度を通して「天皇杯」「皇后杯」の名を冠するに相応しい、日本の6人制バレーボール最高のチームとなる栄誉を競うと同時に、バレーボールの競技を通じて体力、人格、精神力の向上を目指し、また日本バレーボール界の発展と普及に寄与することを目指して開催する。

2 開催期間 令和6年7月13日(土)

3 会場 茂木町民体育館 0285-63-5333

4 参加資格 令和6年度公益財団法人日本バレーボール協会個人登録規定により、有効に登録されたチームおよび選手で構成された中学生以上のチーム。
(1) 栃木県クラブバレーボール連盟より推薦された男子4チーム・女子4チーム。
(2) 栃木県実業団バレーボール連盟より推薦された男子1チーム。
(3) 栃木県体育連盟バレーボール専門部より推薦された男子4・女子4チーム。
(4) 栃木県バレーボール協会より推薦された男女各1チーム。(大学等)

5 競技規則 令和6年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。

6 競技方法 原則として3セットマッチのトーナメント戦とする。 ※優勝チームはブロックラウンドへ出場する
関東ブロックラウンド: 10月19日(土)20日(日)神奈川 小田原アリーナ

7 使用球 天皇杯・皇后杯大会オリジナル球をコート面数につき男女1球ずつ実行委員会から支給し適宜使用する。
※上記以外は通常のモルテン・ミカサボールを使用する
男子:ミカサ製(V300W) / 女子:モルテン製(V5M5000)

8 チーム編成 1チームは、チームスタッフ(①部長、②監督、③コーチ、④マネージャー、⑤トレーナーを各1名)、選手18名以内とする。ただし、必要に応じてドクター、通訳1名を加えることができる。申込み後の選手エントリー変更は認められない。なお、各試合の選手14名の登録は各試合の60分前までに定められた用紙に記載し、エントリー受付係に提出する。監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認バレーボールコーチ1~4の有資格者とする。大会参加時には、資格を証明する登録証等を携帯すること。なおスタッフの変更届は代表者会議終了時までとし、大会期間中を通してスタッフの変更は認められないので十分に注意すること。またリベロプレーヤーの登録は下記表のとおりとする。

チーム登録人数	リベロ登録数
12名以下	0~2名
13名	1~2名
14名	1~2名

外国籍選手の取り扱いについては、2024-25シーズンVリーグのルールに準ずる。ただし「③アジア提携国枠の『対象国』についてJVLにて最終協議中※2024年1月26日現在
また、海外選手の出場については、FIVBのITC(外国籍移籍)を完了すること。

9 参加申込 (1) 所定の参加申込書(Excelファイル)に必要な事項を入力の上、E-mailにてファイルを添付して送信すること。郵送での手続きは受け付けない。
(2) 参加料は下記口座に振り込むこと。その際、振込依頼者名を申し込みチーム名と判別できるように手続きすること。
【送信先】koikemk9@gmail.com
【振込先】栃木銀行 陽東桜が丘支店 普通 3048481
栃木県バレーボール協会事務局 牧田敏明(マキタトシアキ)

10 参加料 1チーム 5,000円

11 申込締切 令和6年7月8日(月) 12:00厳守

12 組合せ 組合せ抽選は、前年度成績、今年度各連盟実施の大会順位を考慮し、カテゴリー別に、栃木県バレーボール協会競技委員会の責任抽選とする。

13 表彰 優勝チームを表彰する。

14 その他
・諸事情により大会中止の場合は、参加料を返しE-mailで連絡いたします。
・参加申込書の「緊急連絡先」及び「E-mail」欄は、間違いのないように入力すること。
・大会棄権の参加料の返金はしません。